

京都市立新定時制高校の校名について

伏見工業高校及び西京高校の両定時制を再編・統合し、令和3年4月開校予定の新定時制高校の校名について、校名案の一般公募を行うとともに、両校卒業生・両校校長等学校関係者・有識者で構成される校名検討会議での協議を踏まえ、以下の通り教育委員会において決定しましたので、この度、令和元年11月市会において条例改正案を提出します。

記

1. 校名案

(1) 新校名案 京都市立「**京都奏和（きょうとそうわ）**」高等学校

(2) 選定理由

- ア 世界に通じる都市名である「京都」を冠し、また、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」本市の教育理念を象徴する学校になって欲しいという願いを込め、広く発信する。
- イ 「奏」という字には、「奏でる」や「成し遂げる」という意味があり、生徒たちが夢に向かって努力し、成し遂げて欲しいという願いを込めている。また、「和」という字は、「調和」「協調」「和む」といった集団での学びを大切にする新設校の教育理念を表している。
- ウ 「奏和」には、不登校や発達障害など、多様な困りを抱えた生徒が、共に和を持って学び合う中でそれぞれの個性が響き合い、将来の夢に向かって進んでいける新設校ならではの校風を奏でて欲しいという願いを込めている。

(3) 選定経過

平成31年3月、両校卒業生・両校校長等学校関係者・有識者で構成する検討会議を発足させるとともに、令和元年7月には校名案の一般公募を実施し、計114名、延べ134件の応募があった。その後、応募案を基に検討会議での議論を経て、教育委員会として「京都奏和」を新校名候補として決定した。

2. 京都奏和高校の概要

(1) 開校時期（予定）

令和3年4月（設置は令和2年9月）

(2) 開校場所

京都市伏見区深草鈴塚町13番地（伏見工業高等学校敷地の東側8, 373㎡）

(3) 設置予定学科

普通科

※昼間・夜間4部制

(4) 生徒募集定員（予定）

第1学年80名

※令和3年度入学者選抜要項の発表（令和2年9月予定）をもって正式に決定となります。

（裏面あり）

(5) 主な教育内容

現在、定時制高等学校には、不登校経験者や発達障害等により特別な支援を要する生徒など、様々な困りを抱える生徒の学習の場としての役割が高まっており、生徒たちの多様な状況やニーズにさらにきめ細かく応えられるよう、次の3つの教育活動を柱に取り組む。

ア 多様な学びの動機や学習歴を有する「学び直し」を求める生徒や、高校進学を望みながらも、通学が困難な「引きこもり傾向」にある生徒の学習保障を行い、基礎学力の定着・向上を図るとともに、社会性やコミュニケーション力を育むことで、社会的自立の基礎を築き、進路希望の実現を目指す。

イ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールキャリアコンサルタント（生徒の将来設計や能力開発の支援）など各分野の専門家、さらにNPOや公的機関など、地域の支援機関とも連携を図り、社会とのつながりの中で生徒一人一人を支援する。

ウ 通学意欲を持ちながらも登校できない生徒が、教室以外の場所からICT機器（タブレット端末や、分身ロボット等）を活用し、集団での学びに参加できる同時双方向の遠隔教育を推進する。

3. 学校説明会の予定

(1) 日 時

令和2年2月1日（土）14：00～16：30

(2) 場 所

京都奏和高校建設地（京都市立伏見工業高校敷地内）

(3) 対 象

中学2年生の生徒・保護者

(4) 内 容

全体説明 14：00～15：30

個別相談 15：30～（希望者のみ）

(5) 申込期間

令和元年12月13日（金）～令和2年1月24日（金）

※申込期間中に京都市教育委員会ホームページを御確認ください。